

IMPACT CREATOR



MANA YAMANAKA



45

44



何かしたい。
でも、どうしたらいいだろう

山中真奈

山中真奈

不動産と子どもが好きだった

機能不全家族で育つ

両親はお金のことで喧嘩が絶えず、家庭環境がよいとは言えませんでした。兄と姉がいましが、「家にはお金がない」と言われ続けた。食卓も家族5人で囲むけど、みんな黙っている。今にして思えば、機能不全家族というのでしょうか。根元はこうした小さいころの生活体験にあつて、今やっていることに強いつながりがあるのかなと思います。

10代後半は親に反発して、家以外に居場所を求めてフラフラしていました。ギャバクラやスナックで働いて、ギャルサークルをやるうと友人に誘われて、いつのまにか代表にまでなっていました。でも、20歳を目前にして全てをシャットアウト。サークル内の人間関係での疲れや摂食障害を抱えていたことな

どもあり、半年間の引きこもりを経験しました。

その後は携帯電話ショップで働きはじめました。当時の私は領収書も書けない、敬語も使えない、本当に何もできなかった。でも、怒れながらも段々と慣れていき、がんばってみると営業成績が数字でついてきて、やりがいを感じるようになりました。昼間に働くっていいなと思いました。それが21歳のころ。

好きなことを仕事に

携帯ショップからの転職先に、不動産会社を選んだのは、引越しをする時に不動産屋を回っていたら、間取りを眺めるのが楽しいことに気づいたからです。これを仕事にしよう、それから4年間、不動産会社で働きました。

そのころ、出産する友人が多

もっと子どもたちを知りたい。
そして、泥臭く、5年、10年と続けていく

46
47

シングルマザー専用のシェアハウス

顧問との出会いが大きな転機に

く、子どもたちと触れ合う機会が増えました。子どもは大人のように建前もなく、素直だから好きでした。中でも仲よくしていた小さな女の子がいたのですが、両親の離婚でたらい回しにされてしまった。純真無垢な子どもが親の都合で理不尽に傷つけられているのを私はただ見ていることしかできませんでした。当時、子どもへの虐待のニュースが多かったのもあり、私の中で「何とかしたい！でもどうしたらいいだろう」と思い巡りました。

ある日、何気なく「ユダヤ人大富豪の教え」（本田健著）という本を読んで、大富豪のおじいちゃんの「好きなことを仕事にするのが大事」という言葉に気づかれました。

私の好きなことは「不動産」、そして「子ども」。
じゃあこのふたつを仕事にしようと思ひます。どんな仕事にするかを考えながら、とりあえず「不動産」で自己資金を貯めて、「子ども」で自己資金を稼ぐ。まずは東京へ出ることを決意しました。

強く、かつ大きな転機になりました。

私は正直、シングルマザーに何か特別な想いがあるわけではありませんが、ずっと「子ども」に何かしたいと思ひ続けています。ひとり親の世帯は全国に約142万世帯。それから私に不動産のキャリアがあるので住宅これから伸びる産業としてシェアをつなげてみる……、というふうにビジネスロジックで作っていき、「シニア管理人同居、シングルマザー専用のシェアハウス」の考案に至りました。

顧問に言われたのは、「起業は足を使って泥臭くやれ！お前にはそれが合っている！」。

私もそう思って、物件を3000件ピックアップし、50件を直接見に行きました。オープンにあたっては、シングル世帯で育った20代、40代の方にアンケートをとっていました。シングルマザーの声はあっても、その子どもたちの声はあまり聞けないからです。アンケートの結果には、孤食で寂しかった、おかえりと

シングلزキッズ株式会社 代表取締役

1986年埼玉県久喜市生まれ。ギャルサークル代表、キャバクラ勤務、引きこもりを経験した後、地元の不動産会社に就職。数社で実績を積んだのち、「子どもたちのために何かをしたいという思い」から2015年に株式会社 Ritta として独立開業。不動産仲介業を中心に、保育園開設支援、「こどもに想いのある大人が繋がるプロジェクト」や「NPO 法人若者メンタルサポート協会」などの活動に取り組む。2017年3月にシングلزキッズ株式会社に社名変更。「シングلزキッズ（＝ひとり親で育つ子ども）を最高に HAPPY に！」というミッションを掲げ、ひとり親家庭の母親と子ども専用のシェアハウス「MANAHOUSE 上用賀」を同年6月にオープン。シニア管理人同居、平日夜21時までの見守り、平日の夜ごはん提供、地域開放型、というひとり親家庭のための新しいシェアハウスの形を提案。課題を見つめ解決するために、自らも住み込みの日々を送っている。



山中真奈
やまなかまな

課題を知る大切さ

シングルマザーとその子どもたちの専用シェアハウス「MANAHOUSE 上用賀」は、2017年6月にオープンしました。心温かい大家さんに出会い、東京世田谷区の住宅街にある一軒家をリフォームしました。改装資金の一部をクラウドファンディングで集めて、できるところは自分たちでDIYしました。1階にリビング・食堂の共有スペースがあり、居室スペースは6部屋あります。

昔からの知り合いで、保育事業に携わっていた女性にシニア管理人として同居をお願いしました。また、大家さんの親戚の

方など数名が「何か手伝ってあげる」とおっしゃってくださいました。現在、協力していただいているスタッフさんには共有スペースの清掃、平日の夕飯作りなどをお願いしています。ただ、こういうことをボランティアにしてはいけないと思うので、きちんとお給料はお支払いしています。

シェアハウスはすぐに6部屋中5部屋が決まりました。顧問から、「現場でお母さんとお子さんと触れ合って、課題を知りなさい」と言われ、立ち上げ当初から私もここに住んでいます。最初はお母さんたちとの距離感がわからず関係作りには苦労しました。そのため、途中からルールを作って線引きをしつかりするようになりました。

スタッフだけでなく、入居者のルールも必要。以前はお子さんの預けあいもたくさんありましたが、預ける側と預けられる側どうしても偏ってきてしまいます。だから、預けあいは基本なしに。他にも、イベントな

どに無理に参加しなくてもよいというのを敢えてルールにしました。ルールにあることで、参加しなくてもいいからと、逃げることもできます。ルールを作った選抜股を見える化しておくことが重要だと気づきました。子どもたちも同様で、最初はルールがなかったでケンカも多かったです。当然ですが、今までは一人、または兄弟だけで暮らしていたのに急に他の子どもたちと夕飯を食べたり、遊んだりするわけだから。私と一緒にルールを作り、「おやくそく」として共有スペースの壁に貼りました。

これは都市型モデル 地方とは違う

「MANAHOUSE 上戸質」の資料は決して安いとは言えません。その分、入居者は収入がしっかりあるご家庭です。今、うちのようないシングルマザーのシェアハウスが全国に20カ所くらいあります。大体は低

所得の家庭が対象になります。そういった母子家庭の課題は生活保護、仕事、うつ病、養育費など。親が抱えている課題が全然違います。

うちは都市型のモデルだと思います。収入が安定している方だけを対象にすることができ。お母さんたちも精神的に安定している方が多い。だからトラブルも起きづらい。よく地方の自治体から見学の申し込みも頂くのですが、まずはその地域のひとり親家庭の課題を見つけてあげてほしいと思います。

今後に関しては、3年目までにこの近所に2件くらい、食事提供のない賃貸だけの物件を増やしたいと計画しています。そのために、まずは現場のオペレーション体制を作らなければいけません。今はこの世田谷区で課題と向き合い、仮説と検証を繰り返して、精度を上げていく段階です。都市型で増やして、全国フランチャイズはその先でできるかもしれません。

実は、うちは3年目までは支

49

てしま。それよりはこの生活を維持しながら、共感する人が自然に集まってくればと思っています。課題を抱えたひとり親が、ここに来ればハッピーになれる、と思われるのは正直困ります。私たちは環境のお手伝いはするけれど、幸せは自分の心の持ち方です。

ここで大事にしていることは、対等であること。「一緒に楽しく、幸せを積み重ねること。人材教育として、スタッフにも共有しています。『シングルマザーは

かわいいそう』と思っている人から支援の申し出をいただくこともありますが、かわいいそうモチベーションの方はお断りしています。スタッフも「かわいいそう」という言葉は使いません。スタッフにもここで何かを変えてほしいし、一緒に楽しくやってくれる方に支援してもらいたい。

夢のための10年

私自身も、「ひとり親家庭」がかわいそうとは思っていま

CREATOR'S LION



心の支え

仏教の教えにある「自利利他」という言葉。自分の利益のための努力と、他人の救済のために尽くす、この2つを共に完全に行うという理想です。会社が利益をあげているのは社会に必要とされている事業＝社会のためになっていることから。それが自分の利益にもつながっている。人のためでもあるし自分のためでもあるので、続けていけるのだと信じています。

COMPANY PROFILE

シングルスキッズ株式会社

「シングルスキッズたちに温かいつながりと笑顔を」をモットーに、シェア同居型・地域開放型シングルマザー下宿「MANAHOUSE 上戸質」を2017年6月から運営。シングルスキッズ＝ひとり親で育つ子どもたちとシングルマザーがさまざまな大人たちと温かいご飯を一緒に食べられる場所とつながりを提供している。

Address 東京都世田谷区上戸質

5-21-17

http://singleskids.jp

